

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



地域全体で子育てを

「おはようございます。」
毎朝、五十メートルも百メートルも向こうからあいさつが響きます。たった十六人の学校ですが、朝は大きな学校に負けないぐらい校門の周りが活気づきます。
「ヒガンバナの首飾りを作ってきたんで。」

「こんな厚い氷があったんで。」
交わす言葉は季節によって違いますが、朝の貴重なコミュニケーションの時間です。こんな自然に恵まれて大きくなっていく子どもたちは本当に幸せだなあと感じます。

恵まれているのは、自然だけではなくありません。毎月十日、二十五日の交通指導日には四、五人の方が校門の前で声をかけてくださいます。学校行事の中でも「昔遊びの会」「運動会」は地域の方がおられないと成り立たない行事です。また、「入学式」「卒業式」などでは地域の方がボランティアで写真撮影をしてくださいます。そして「学習発表会」にはご家族だけで

なく地域の方も見に来てくださいます。

地域づくり協議会の行事の中にも子どもたちが楽しみにしている行事がたくさんあります。「川遊びの会」「泉山登山」「香北発見隊」など数えきれないくらいあります。「行事が多すぎて体が二ついる時があるわ。」

とつぶやく保護者の声も聞いたことがあります。

そんな中で子どもたちは愛情たっぷりでのびのびと育ち、全校がまるで兄弟のようです。

ただ、心配なこともないわけではありません。昨年度一年生が一人もいなくて、入学式ができませんでした。みんな地域は大好きなのですが、大人になってなかなか地元に戻って来れないのが実態です。若い人たちの力と魅力のある産業を興し、いつまでも子どもたちの元気な声がこだましてほしいものです。

『自分がすすき 友だちがすすき』

（香北小学校のキャッチフレーズ）

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

香北小学校 杉浦 聡



のびのびひろば



わらべうたあそびをしたよ!!

鶴喜保育園では、参観日に子育てアドバイザーの神田貴子先生をお招きして、親子でわらべうたあそびを楽しみました。お父さん、お母さんとの触れ合い遊びに、みんな大喜び!!
楽しい一時を過ごしました。



♪ネズミ、ネズミ
どこいきや…
こちょこちょ!

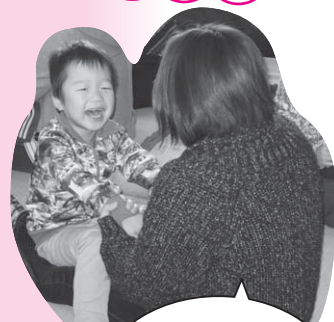
♪なべなべそこぬけ♪



みんなで大きなお鍋を作ったよ!



お友達のお母さんとも
順番にジャンケンポン!
大人も子どもも真剣勝負!



♪おすわりやす
いすどっせ
あんまりのつたら
こけまっせ

(鶴喜保育園)

もうすぐ一年生の
ゆり組のお友達も、
おんぶをしてもらって
嬉しそう。



♪うまはとしとし♪

お父さん、お母さんの手やお膝、背中
はあったか〜い。子ども達はいくつに
なっても大好きです。ご家庭でも触れ
合いの一時をぜひどうぞ!